

平成二十一年十二月二日提出
質問第一七三号

平成二十一年度補正予算執行停止に関する質問主意書

提出者
石田真敏

平成二十一年度補正予算執行停止に関する質問主意書

政府は十月十六日、平成二十一年度第一次補正予算の一部について執行停止することを閣議決定した。地方自治体では、補正予算によって予定していた事業が今後どうなるのか、国からの情報が乏しいため、住民への説明に苦慮している。特に当初予算五五〇億円の予算を四五〇億円も削減した定住自立圏等民間投資促進交付金は、補助費ベースで九五〇億円もの要望が地方からあり、これら事業は、いずれも景気・雇用対策として緊急の必要に迫られていたものである。政府は、当事業の補正予算の執行停止について説明すべきである。

従って、次の事項について質問する。

- 一 定住自立圏等民間投資促進交付金の停止事業を判断した根拠、また内閣がこれら事業を不要不急と考えているのか、もしくは予算の無駄と判断して事業停止を決定したのか政府の見解を問う。
- 二 定住自立圏等民間投資促進交付金を削減するにあたり、当該地方公共団体と事前の協議を行ったか。また、地方に与える影響について、どの程度考慮したのか。政府の見解を問う。

右質問する。